

講座No.	講座名	実施日	実施方法 予定会場	講師	講座内容
No.1	算数に困難さのある 子どもの理解と支援 ー算数障がいとは何かー	7/23 (水) PM	Zoom	元筑波大学人間系教授 筑波大学名誉教授 熊谷 恵子 氏	算数障がいについて学び、数の概念形成や数の操作、「計算する」「推論する」ことに困難さがみられる子どもにとっての学習方法、支援方法を考える。
No.2	自閉スペクトラム症、 知的障害のある子どもの 「できる」「わかる」を支える ー構造化やコミュニケーションに関する 教育的支援からー	7/28 (月) PM	Zoom	明星大学 准教授 佐々木 敏幸 氏	自閉スペクトラム症や知的障害への理解を深め、強度行動障害の状態にある子どもへの適切な支援について学ぶ。構造化による学習環境の設定やコミュニケーション支援の実際を知り、障害のある子どもの自立について考える。
No.3	発達に偏りのある 思春期・青年期の子ども へのかかわり方を考える ー当事者の方の声からー	7/29 (火) PM	Zoom	NPO 法人 DDAC 【発達障がいをもつ大人の会】代表 広野 ゆい 氏	発達障がいは外見からは分かりにくく、当事者の方は様々な生きづらさを抱えている。「発達凸凹」のある子どもが自分らしく生きていくために、ADHD の当事者の方から、これまでの経験や思いを聞き、思春期・青年期を中心にしたかかわり方や支援の方法を学ぶ。
No.4	特性のある子どもに 寄り添った「自立活動」の 授業づくり ー自分らしい学び方を追求する 取組を通してー	8/1 (金) PM	ユー・アイ ふくい	埼玉県熊谷市立富士見中学校 通級指導担当 三富 貴子 氏 ※講師の先生とは Zoom で接続	県外の中学校に勤める通級指導教室担当者から、特別支援学級や通級による指導において自立活動を行う際に大切なこと、具体的な取組について日々の実践から学ぶ。後半は、参加者同士でテーマをもとに情報交換を行う。 特に特別支援学級担当者、通級指導担当者にお勧めします。
No.5	通常学級に在籍する 多様なニーズのある 子どもの心の受け止め方 ーインクルーシブ教育の視点で 授業づくり・学級づくりを考えるー	8/4 (月) PM	Zoom	杉並区立済美養護学校 主任教諭 川上 康則 氏	教室を安心と信頼であふれる場所にしていくために、子どもの個性・特性をどのように受け止め、多様な姿をどのように授業や学級経営で活かしていくのかについて学ぶ。通常の学級における特別支援教育の視点から、インクルーシブ教育を実現するために、支援者ができることを考える。
No.6	医療、福祉、 園・学校との連携 ー多様な分野の視点から 他機関連携について考えるー	8/7 (木) 1日	ユー・アイ ふくい	医療機関、福祉機関、県内の 教員	医療、福祉、教育現場からの事例を通して、多職種とのよりよい連携のあり方、連携していく上で大切なこと、それぞれが果たすべき役割について考える。また、多職種間による事例検討を通して、より実践的なケース理解や支援方法を学ぶ。 特に特別支援教育コーディネーターに指名された先生方にお勧めの内容です。 1日研修として実施します。
No.7	自閉スペクトラム症への 支援 ー当事者の方の視点から、 「発達障がいと生きづらさ」 「自分らしく生きるとは」について 考えるー	8/18 (月) PM	Zoom	NPO 法人 東京都自閉症協会役員 発達障がい当事者 綿貫 愛子 氏	当事者の方の経験や体験から、物の見え方や捉え方について学び、自閉スペクトラム症についての理解を深める。当事者の視点から、支援者のかかわり方や支援のあり方について学ぶ。
No.8	愛着障害と発達障害の 理解と愛着の問題への 支援	8/21 (木) 1日	Zoom	和歌山大学教育学部 心理学教室 教授 米澤 好史 氏	愛着障害と発達障害、愛着の問題について再度確認した上で、子どもを支援する上で大切なことや、愛着の修復を可能にするために必要な知識や支援のポイントについて学ぶ。 1日研修として実施します。

1 日開催：10:00～16:00 PM 開催：13:30～16:00

詳細は『研修講座 掲示板』をご覧ください

アクセスは、当センターホームページ ▶ 研修・研究会▶令和7年度 研修講座 をクリック

申込期間：4/21(月)～6/27(金)

QRコードからも
アクセスできます

